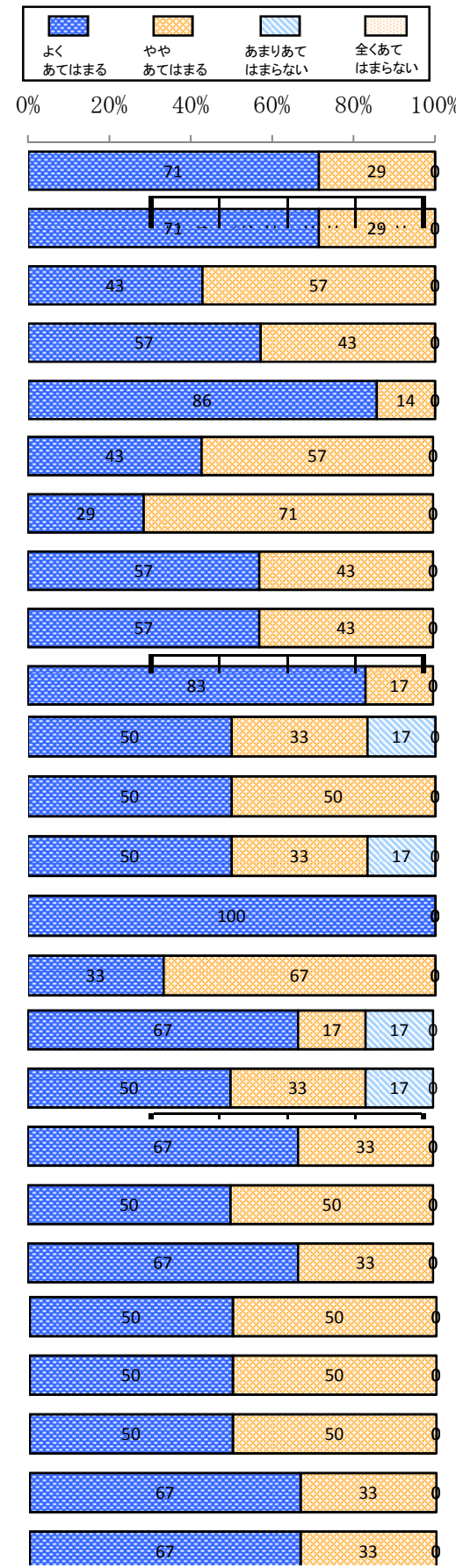


	評価項目	評価結果	評価結果			
			A	B	C	D
学校全体の様子	1 教育目標・方針	児童・生徒や保護者等と共有できるように学校の教育目標を示し、方針を説明している。	5	2	0	0
	2 児童・生徒の様子	児童・生徒は、明るく素直で、生き生きとした楽しい学校生活を送っている。	5	2	0	0
	3 基本的生活習慣	児童・生徒の服装や通学態度、挨拶など基本的生活習慣がしっかりしている。	3	4	0	0
	4 児童・生徒理解	児童・生徒の良さや努力しているところを見つけ、励まし、理解しながら一人一人の能力を伸ばすように努めている。	4	3	0	0
	5 健康・安全・安心	児童・生徒の健康や安全（確保・対策）に配慮するとともに、主体的に行動できる防災教育を充実している。	6	1	0	0
学力向上の取組	6 分かる授業	楽しく分かりやすい授業が実践されている。	3	4	0	0
	7 個に応じた指導	習熟度別学習等、児童・生徒一人一人の理解の程度に応じた学習指導が行われている。	2	5	0	0
	8 学習習慣	放課後の補充指導等を行うとともに、家庭での学習課題を提示する等、学習習慣の定着を図る工夫をしている。	4	3	0	0
	9 情報教育	教育ネットワークや電子黒板など、ICT機器を活用した教育を推進しながら、情報活用能力の育成に向けて取り組んでいる。	4	3	0	0
	10 学校図書館の活用	読書と学習に役立つ学校図書館として活用されている。	5	1	0	0
社会性・人間性の育成	11 人権教育	自他を大切にし、偏見や差別を許さない豊かな人権感覚を育てる教育を行っている。	3	2	1	0
	12 道徳教育	生命を大切にする気持ちや他人を思いやる心、善悪の判断や規範意識を育てる等、道徳性をはぐむ教育を行っている。	3	3	0	0
	13 教育相談	教育相談を充実し、いじめや不登校を防止する等児童・生徒一人一人の居場所がある学校づくりに努めている。	3	2	1	0
	14 人間関係づくり	学校行事等の教育活動を工夫し、体験活動を充実させながら望ましい人間関係が築けるよう取り組んでいる。	6	0	0	0
	15 自治的な活動	学級活動や児童会・生徒会活動等で、児童・生徒が自発的・自治的に活動できるように工夫しながら指導している。	2	4	0	0
保護者・地域との連携	16 情報発信	学校便りや学年便り、学校ホームページ等で、保護者や地域の方に、学校の教育活動の様子を分かりやすく知らせている。	4	1	1	0
	17 相談への対応	児童・生徒や保護者からの連絡や相談を丁寧を受け止め、適切な対応をしている。	3	2	1	0
	18 学校への参加	学校公開週間や土曜授業日、学校行事等では、保護者や地域の方が参加しやすいように工夫している。	4	2	0	0
	19 地域との連携	地域の行事などに協力的で、連携を図っている。	3	3	0	0
	20 意見の反映	保護者や地域から寄せられた意見や要望を受け止め、学校運営と教育活動の改善に努めている。	4	2	0	0
各学校の特色ある教育	21 環境づくり	学校内が整理整頓され、清潔な環境づくりに努めている。	3	3	0	0
	22 体力づくり	一日60分間の運動時間を確保することをしょうれいするなど、体力づくりに努めている。	3	3	0	0
	23 健康づくり	歯磨き指導や適切な健康観察などにより、健康づくりに努めている。	3	3	0	0
	24 異学年交流	異学年児童がともに活動する機会を通して、異学年交流に努めている。	4	2	0	0
	25 郷土愛	学校行事や地域行事への取り組みを通して、学校や地域を愛する心を育てている。	4	2	0	0



評価委員会からのコメント

学校目標の達成に向けて、全教職員が前向きに児童の育成にあたっている様子がうかがえる。さらに、やるぞ！という気持ちを持って自信を持って頑張ってもらいたい。子供たちが明るく素直でびのびしている。今のまますくすく成長して行ってほしい。

挨拶がもうひとつ。子供が、損得で挨拶したりしなかったりということはないか。少なくとも、学校内では誰とでも挨拶ができるよう指導してほしい。

教職員が一人一人の子供をよくみている。個々の個性を大切に、人間として生きる手だてを浸透させて行ってほしい。

子供たちが、安全で安心して学校生活が送れるよう、さらに万全な体制を整えて行ってほしい。

学校は、人格の完成を目指すのだが、保護者は学力を中心に考える。本校が学力の面で向上していることを大変うれしく思う。

算数科では、習熟度別学習が行われ、個に応じた指導がされている。一人一人が本当に理解できているのかをきちんと見極めることが大切である。

保護者の要求がまだまだ高い項目である。学校が核となりつつ家庭の協力を得ながら継続して取り組んでいくとよい。

ポイントが下がったのは、情報機器を使うことに慣れてきたのではないか。今後も教育活動に効果的な活用を続けてほしい。

図書館が十分に活用されているのが、児童・保護者の評価からうかがえる。本が身近にあり、本を読む子が育っていることがうかがえる。

人間として大切なこと。学校教育の重点でもある。一人一人に豊かな人権感覚を身につけさせる指導をしてほしい。

保護者には見えにくいところ。道徳授業地区公開講座等で知らせていく。なかなか身に付くものではないが、学んだことを実践できる子供を育ててほしい。

小規模校のよさを生かして、きめ細かに子供たちを見ている。子供も保護者も学校を信頼しており、本校のよき伝統を引き継いでほしい。

学校が楽しいという子供が多い。行事や特別活動を通してよい人間関係がつくられているのだと思う。三峡小のよき校風として大切にしてほしい。

子どもの心が安定していること。そのうえで、課題に取り組んでいける。素直な心でみんなのために動ける子供を育ててほしい。

学校をより深く理解してもらい、協力してもらうためにも、さまざまな手段で情報を発信して行ってほしい。

生活指導朝会・チーム会議等で気になる子供の情報を共有し指導していると聞いて、今後も一人一人にきめ細やかに対応してほしい。

子供が小学校に入ると、働く保護者が多い。仕事を持つ保護者が参加しやすい日程を組み、教育活動への理解を得るようにしていきたい。

学校行事には参加するが、地域行事には参加率が下がる。広報活動を多くし、何とか父親の参加を増やしていきたい。

保護者や地域の声に耳を傾ける姿勢を大切にしてほしい。可能な限りこたえていき協力体制をしっかりと整えて行ってほしい。

学校がきれいになった。豊かに表現された掲示物が、工夫して張られている。毎日生活するところなので、常に美しい環境づくりに努めてほしい。

しっかりとした体力を身につけさせることは、生涯を元気に生き抜く力を基本。体力が向上することが、学力の向上にもつながる。

健康は何物にもかえがたい大切なもの。病気の治療率をあげることや好き嫌いをなく食べる指導は、継続してほしい。

学校生活の随所に、自然体で異学年で交流している様子を聞いて、たてわり班活動等の取り組みの成果がうかがえる。

評価しづらい面もあるが、地域の行事への参加を呼びかけてほしい。地域への愛着を感じている子供を育ててほしい。